

三島町新型コロナウイルス感染症対策本部からのお願い

福島県内において連日**1000人以上の感染者が報告**されており、当町においても感染者が確認されています。**感染者の特徴として、高熱が出る、のどに違和感がある、全くの無症状など**様々な症例が報告されています。

全国的な感染の増加に伴い、いつ、誰が、どこで感染するかわからない状況です。町民の皆様においては、基本的な感染対策の徹底とともに、感染に備え事前の準備をしていただくようお願いいたします。

基本対策の徹底



場面に応じて
マスクを正しく着用※
しましょう。
(不織布マスクを推奨)



こまめな**手洗い、**
手指消毒を徹底
しましょう。



窓を開けるなどして、
こまめな(できれば常
時)換気をしましょう。



人と人の距離は、
できるだけ2m
取りましょう。

・**高齢の方や、基礎疾患のある方は、**
感染リスクの高い行動は控えましょう。



・**家庭から感染が広がらないよう**取り組みましょう。

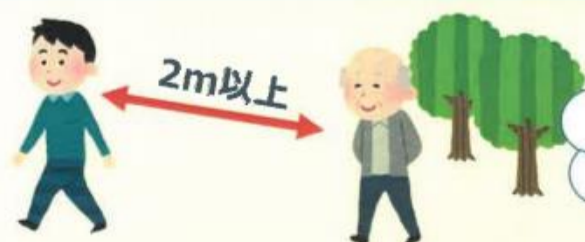
・同居するご家族が、濃厚接触者と判明した日から
数日程度、出勤等を控えるなどの検討をしましょう。



気温の高い日が続いています!

熱中症予防と感染対策で安全・元気に過ごしましょう

身体的距離(2m以上を目安)を確保できる



・会話の有無を問わず、
マスク着用の必要はない
(例) 公園での散歩など

身体的距離を確保できない



・**会話をほとんど行わない場合、**
マスク着用の必要はない
(例) 徒歩での通勤等、人とすれ違う場合など

屋外での
活動時は...

基本的な感染対策として、**場面に応じたマスクの正しい着用**が大切です。

特に夏場は、**熱中症防止の観点から、屋外で必要のない場面では、マスクを外しましょう。**

熱中症予防には、喉が渇いていなくてもこまめに水分補給すること、
涼しい服装や日陰で涼むなど暑さを避けることも大切です。



健康観察の簡略化・迅速化

福島県では、感染者の増加に伴い、感染者の療養対応を変更しました。今後は**65歳以上の方及び65歳未満の重症化リスクのある方**に対して、これまでと同様に保健所から連絡が入ります。それ以外の方は、フォローアップセンターから連絡が入ります。内容を確認し、対応をお願いします。

感染者の療養対応（健康観察の重点化）について

<経緯> オミクロン株BA.5系統への置き換わり、人流の増加、ワクチン効果の減弱等により、第6波を大きく上回る規模で感染が急増。全ての療養者に対して、均一の対応が困難な状況に直面しつつある。

<対応方針>

オミクロン株の特性（潜伏期間と発症間隔が短い、重症化率が低い）を踏まえ、医療の負担に直結する**高齢者等重症化リスクのある方を守る**ことに重点をおいた対策を確実に実施する体制とします。

**65歳以上の方
65歳未満の重症化リスクのある方**

初回の保健所からの電話連絡
⇒ 保健所またはフォローアップセンターによる健康観察の実施

上記以外の方

ショートメッセージ等による連絡
⇒ 体調悪化時には、
フォローアップセンターに直接相談
(状況に応じ保健所等での療養支援を実施)

引き続き、自宅療養される方が安心して療養できるよう、健康観察や必要な医療の提供、生活の支援にしっかり取り組んでまいります。

8月1日からパルスオキシメーターや食糧支援は県が直接行うこととなります。そのため、対応に遅れる場合が生じる可能性もあります。**食料品や薬、日用品など自宅療養に備えた**対応をお願いします。

三島町では、**在宅療養者の療養支援を行います**。お困りのことなどありましたら、町民課保健福祉係(48-5565)までご連絡ください。